

## あす災害、どうする？

### 体験型防災講座 避難所の工夫、親子で学ぶ



子どもと一緒に楽しめる体験型防災講座「いざというとき知っておきたい災害時の知識」が11月16日にありました。

薬王寺町会・柳町町会・市谷仲之町町会・日本赤十字社東京都支部・ささえーる薬王寺の共催です。

前半は日本赤十字社東京都支部の講習指導員3名から学ぶ「各地の避難所で実際に行われている工夫」で、18名が参加しました。

災害時は「大丈夫ですか？」と声かけが必要ですが、大切なのはその後。何でも「大丈夫です」で済ませず、「大丈夫かまだわから

ない」など自分の気持ちや状態をしっかりと伝えること。また聞く方も「心配なので少しご一緒してもいいですか」と寄り添うなどのコツを学びました。

その後「毛布を使ったガウン」「少量のお湯で作るホットタオル」「風呂敷リュック」「ハンドマッサージ」の実演がありました＝**写真上**。

参加した大沢恵子さん(78)は「とても役立つのでもっと広まればいい」。石田史枝さん(58)は「実演はなかなかない。全てが目



から鱗だった」と話していました。

綿飴機で好みの色の綿飴を作る後半は、小さな子どもも参加し和気あいあいと楽しんでいました＝**写真下**。

記事・写真は「伝わる紙面作り講座」の古川祐子さん・椎野眞吾さん・江上二三雄さんが担当しました。